

# Rough & Gentle



FISH&CHIPS SADDLE BRIDGE C-G #28,080

## 飾らない男の肖像。

今、眼鏡のデザインは60～70年代を彷彿させるトラディショナルなフォルムが主流になっています。ファッション誌にはトラッド系アイウェアの特集が生まれ、テレビの出演者を見て懐かしい写真や映画で見かけるような眼鏡を愛用する人が増えています。また、街に目を向けると伊達とおぼしきクラシカルな眼鏡を楽しむ若者の姿が目飛び込んでくるようになりました。ならば私もこの流れに乗ってみようという方もいれば、逆に躊躇される方もいらっしゃるはず。もし、二の足を踏まれていてもそれは当然の事なのです。吟味せず流行に飛びつくのは大人とは言えませんからね。トラッドな眼鏡が台頭したきっかけはファッションの傾向と深いつながりがあります。モダンなエレガンスを追求したスタイルが一段落し、歴史的背景をバックボーンに持つアイテムが世界的に注目されるようになりました。移ろいやすい時代だからこそ、武骨であっても細部のデザインにさえ根拠がある、そんな物が求められたのです。結果としてスティーブ・マックイーンをはじめとする60～70年代のスターが愛用したデニムやチノーズ、ボタンダウンシャツといった定番品は改めて脚光を浴び、現代の若者達もそれに大きく反応しました。50～60年代生まれの

方にとって、かつて憧れの眼差しを向けていたヒーローが再びファッションアイコンとなったのです。眼鏡も同様に彼らが使用していたウェリントンやポストン型のスタンダードなデザインがトレンドの中心へと振り返りました。この傾向は大人にとっては歓迎すべき事です。なぜなら、時を経て当時のスターと同年代になった方には似合わないはずがないのですから。もし、お気に入りのフレームが見つけれたら、累進(ルイシン)設計レンズを入れてみませんか?例えば、車を降りた後に携帯を見る、見えにくい場合はちょっとがんばって見ることになります。ここでがんばっても決して格好良くなるれません。累進設計のレンズなら視線を動かすだけで遠方と近方に合った度数に変化しますから、最適な視界を提供してくれるのです。先程のトラッドなフレームと組み合わせれば、機能性も兼ね備えたハイスベックな眼鏡が完成します。どんな方でも必ず眼鏡が必要になるのですから、愛着を持てるデザインと快適な見え具合を手に入れてみてはいかがでしょうか。

<単焦点レンズ ¥6,480~/累進設計レンズ ¥19,440~(2枚1組価格)>